

< 感想 > Ostersund, Sweden にて 8 月 20 日—22 日に行われた The 11th Workshop on Social Capital and Development Trends in the Swedish and Japanese Countryside with special subtheme にて口頭発表を行うために渡航しました。

本学会は、農山村地域の持続的な発展に関する各国での共通の議題についてソーシャルキャピタルの観点から議論し合うことを目的としています。私は“Effects of social network on the participation of community activities in rural area” という研究タイトルで発表しました。

練習の甲斐あって発表自体はスムーズに行うことが出来ましたが質疑応答において聞き取ることが出来ない時があり、語学力向上の必要性を更に感じました。しかし多くの方々から重要な示唆を頂き、今後の課題を明らかにすることが出来ました。

同年代の学生とも交流することが出来、刺激の多い学会となりました。

最後に、今回の海外渡航に関して支援金を助成され、貴重な機会を与えてくださった京土会の皆様に心から感謝申し上げます。この経験を最大限活かし、より一層研究活動に精進したいと思います。